NCR115R

ネットワーク・32CH防犯カメラ専用レコーダー

8.0MP 2160P 4Kに対応
4Kカメラに対応しフルHDを超える超高画質な映像による録画・監視が可能です。

IPC-NVRシステム
LANケーブルでかんたん配線、規模を問わずネットワークで繋がり、遠隔管理が可能です。

従来比較2倍録画
最新の動画圧縮方式H.265を採用、従来のH.264と比較して最大2倍の録画が可能です。

長期録画・堅牢設計
複数台の防犯カメラの映像を長期間録画し続けることを想定した高耐久・堅牢設計。

eSATA接続対応
外部ストレージとの接続が可能になり、録画容量の拡張、冗長化を実現することができます。

AIインテリジェンス機能
侵入検知、ラインクロス、人＆車両検知など、AIによる各種の自動検出機能を搭載。

USBバックアップ機能
重要なシーンを記録した場合はUSBメモリーへの保存が可能。証拠映像の提示にも有効です。

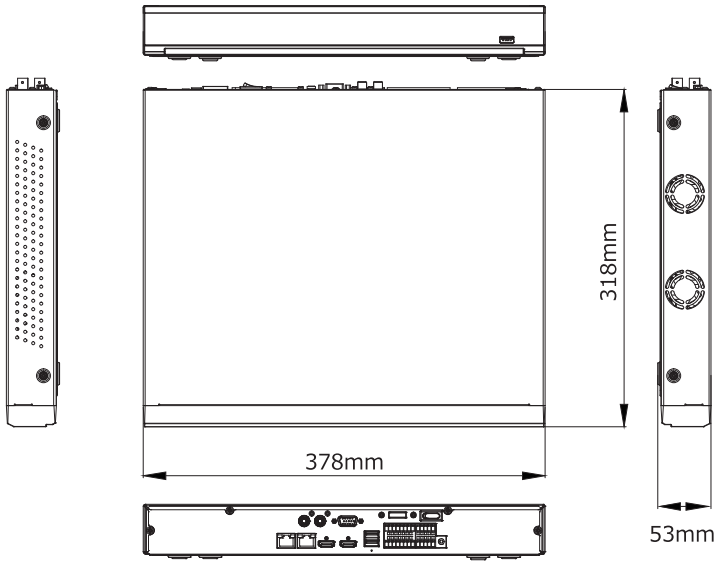
様々なアラート機能
本体からの効果音だけでなく、専用アプリからのプッシュ通知、メール通知も可能です。

中央管理システム
全ての防犯カメラ、レコーダーを一括管理するための中央管理システム（CMS）に対応。

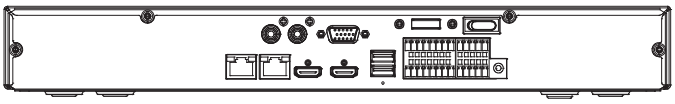
マルチデバイス対応
本機専用の中央管理システム（CMS）は、登録されたカメラ映像の視聴、プレイバックなど様々な遠隔操作を行うためのシステムです。CMSは、PCだけでなくスマートフォン、タブレットでもご使用頂けます。OSはWindows、Mac、iOS、Android、各種に完全対応しているので、ニーズに合わせて様々な環境下においてご活用頂けます。

※本サービスは無償でご利用頂けます。

商品寸法



背面



商品仕様

入力ビットレート	256Mbps
出力ビットレート	128Mbps
映像入力	IP: 32CH
圧縮方式	音声: G.711A/G/711U, 映像: H.264/H.264+/H.265/H.265+
入力解像度	8MP / 5MP / 3MP / 2MP（1080P） / 1.3MP（960P） / 1.0MP（720P）
イベント	動体検知（感度レベル1~8） / ビデオロス / 警告音 / Eメール / 専用モバイルアプリへプッシュ通知
プレイバック機能	早送り・巻き戻し（2倍速 / 4倍速 / 8倍速 / 16倍速）　スロー再生（1/2倍 / 1/4倍 / 1/8倍 / 1/16倍） 最大4分割表示再生 / フィッシュアイ表示対応
録画解像度	4K: 60fps, 4MP: 120fps, 2MP: 240fps （32CH合計）
AI機能	各種対応（専用カメラとの接続が必要）
対応ブラウザ	IE10/11, Safari V12.1 以上, Firefox V.52 以上, Google chrome V.57 以上, Edge V.79 以上
P/Wリセット	物理ボタン有（10秒押し続ける）
映像出力	VGA: 1ポート（1024×768 / 1280×720 / 1280×1024 / 1440×900 / 1920×1080） HDMI: 2ポート / 1（1024×768 / 1280×720 / 1280×1024 / 1440×900 / 1920×1080 / 2560×1440 / 3840×2160）/ 2（1024*768 / 1280*720 / 1280*1024 / 1440*900 / 1920*1080） ※ EDID準拠 , AsyncOutput（非同期出力）
イーサネット	2ポート: RJ45 10/1000Base-T
USB	前面: USB2.0×1, 背面: USB3.0×1＋USB2.0×1
ハードディスク	2 SATA HDD（最大容量10TB）/ E-SATA: 1
その他	音声: 入力1（ラインイン）/ 出力1 , アラーム: 入力16 / 出力1 , RS485: 1
対応言語	英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/ドイツ語/イタリア語/ギリシャ語/デンマーク語/フィンランド語/ロシア語/ヘブライ語/トルコ語/ブルガリア語/アラビア語/韓国語/日本語/タイ語/ヒンディー語/ルーマニア語/オランダ語/ポーランド語
電源	12V/5A
消費電力	12W（ハードディスク非装着時）
使用条件	温度: -10°C~50°C / 湿度: ~90%RH
寸法(幅×奥行×高さ)	378×318×53mm（底部の脚部分含む）
重量	約2168g（HDD無）

商品構成

レコーダー本体×1台 / 操作用マウス×1個 / ACアダプター（12V/5A）×1個 / 取扱説明書×1部

ネットワークビデオレコーダー 簡易取説書

このたびは、ネットワーク防犯カメラ専用レコーダーをご購入いただきまして誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
また大切に保管し、必要なときにお読みください。
〈おことわり〉
本機は監視映像を録画するための機器であり、事件・事故防止機器ではありません。事件・事故等の損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。万一故障等が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。本機は当社保証規定に基づいて保証させて頂いております。
※保証内容が記載される最後のページは大切に保管してください。この「取扱説明書」では、本機をご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために本取扱説明書をお読みいただくようお願い申し上げます。

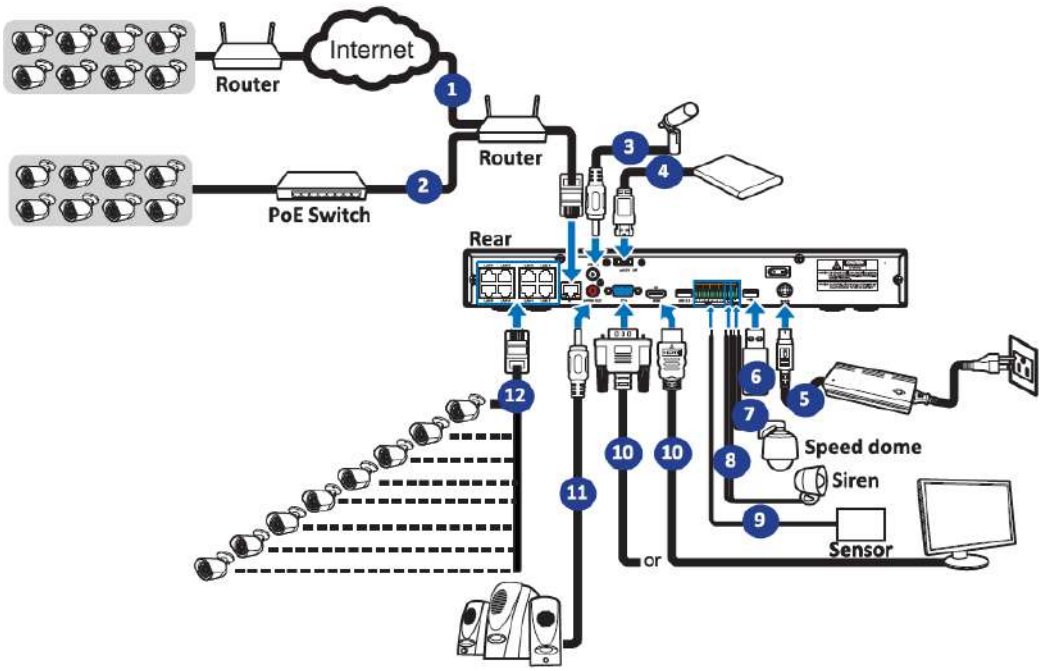
正しくご使用いただくために

注記：この取扱説明書は共通仕様書のため、ご購入いただいた NVR（ネットワークビデオレコーダー）

によって仕様が異なる場合があります。

・NVR を起動するとプライバシー保護のためパスワードの入力が求められます。
・ユーザー名とパスワードを記録し安全な場所に保管してください
・パスワードを忘れた場合システムにログインできません。
・パスワードをリセットするには、販売店にお問い合わせください 。

01．接続図



1. インターネット経由で IP カメラにリモート接続できます。
2. ローカル接続には、CAT.5E 以上の RJ45 イーサネットケーブルを接続します。
   ローカルネットワーク経由で IP カメラに接続できます。
3. リモート PC との双方向音声会話が可能です。
4. NVR に保存されているファイルをバックアップするために、外付けハードディスクドライブを接続します。
5. 付属の電源ケーブル（48V/2A、4 ピン DIN コネクタ）を接続します。
6. バックアップ、カメラ、またはシステムのアップグレードには USB フラッシュディスクを使用します。
7. スピードドームカメラなどの RS-485 デバイスを接続します。
8. サイレンなどの外部アラーム出力デバイスを接続します。
9. 外部アラームセンサーを接続します。
10. NVR のビデオ出力を HDMI または VGA 接続でテレビまたはモニターに接続します。
11. NVR からのライブ音声や音声再生を聞きたい場合スピーカーを接続します。
12. PoE IP カメラを接続します。カメラが NVR に映像を送信し始めるまで最大 1 分かかる場合があります。

注記： 上記の図は参照用です、実際の接続はご購入いただいた NVR によって異なる場合があります。

02. スタートアップウィザード

ウィザード設定メニューには以下の項目が含まれます。

1) スタートウィザードページ
2) ネットワーク、ポート設定
3) 日付/時刻 設定
4) IP カメラ設定

5) ハードディスク (HDD)

6) 解像度設定

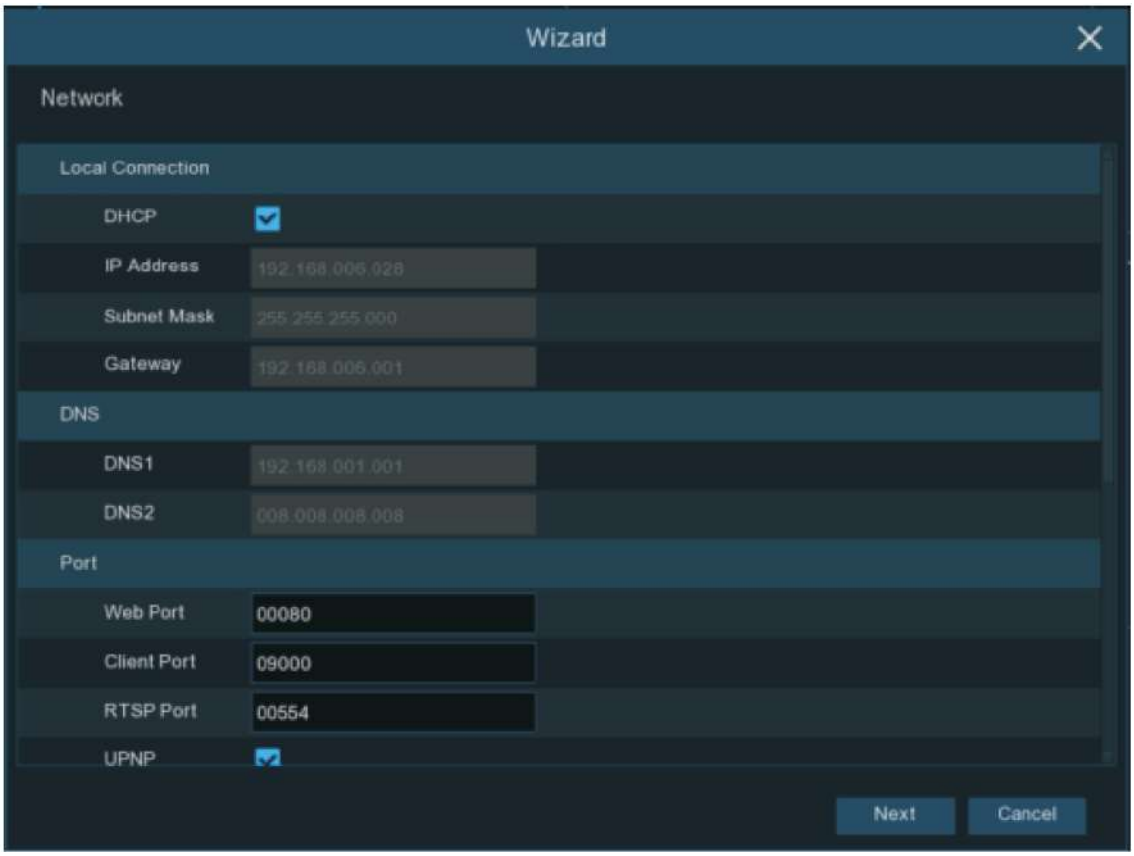
7) 遠隔視聴 (パソコン、スマートフォン)

8) 概要

「スタートウィザード」をクリックして次のステップに進みます 。

1)スタートウィザード

2) ネットワーク、ポート設定



ルーターに接続し **DHCP** を使用する場合は、該当するボックスにチェックを入れてください。

ルーターが NVR のネットワークパラメータをすべて自動的に割り当てます。

ネットワークを手動で設定する場合は、以下のパラメータを入力してください。

- **IP アドレス**: ネットワーク上で NVR を識別するアドレスです。0 から 255 までの 4 つの数字のグループをピリオドで区切って構成されます。例: "192.168.001.100"
- **サブネットマスク**: ネットワーク内で使用できる IP アドレスの範囲を定義するパラメータです。IP アドレスがあなたの住む「通り」だとすると、サブネットマスクは「近所」のようなものです。これもピリオドで区切られた 4 つの数字のグループで構成されます。例: "255.255.000.000"
- **ゲートウェイ**: このアドレスにより NVR はインターネットにアクセスできるようになります。ゲートウェイアドレスの形式は IP アドレスと同じです。例: "192.168.001.001"
- **DNS1/DNS2**: **DNS1** はプライマリ DNS サーバー、DNS2 はバックアップ DNS サーバーです。通常は DNS1 サーバーアドレスを入力するだけで十分です。

ポート設定

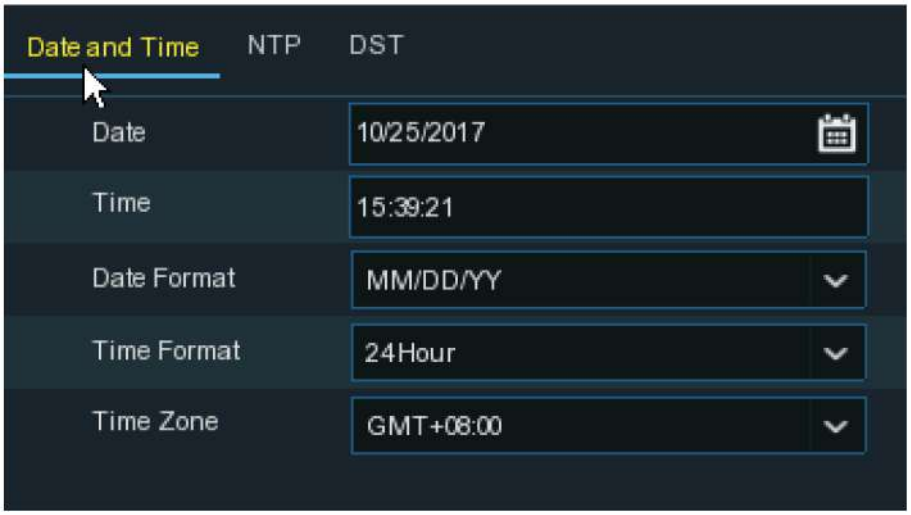
- **ウェブポート**: これは NVR にリモートでログインする際に使用するポートです
  （例：ウェブクライアントを使用する場合）デフォルトのポート 80 が他のアプリケーションで使用されている場合は、変更してください。
- **クライアントポート**: これは NVR が情報を送信する際に使用するポートです

（例：モバイルアプリを使用する場合）デフォルトのポート 9000 が他のアプリケーションで使用されている場合は、変更してください。

- **RTSP ポート**: これは、NVR が他のデバイスにリアルタイムストリーミングを送信することを許可するポートです（例：ストリーミングメディアプレイヤーを使用する場合）。
- **UPNP**: ウェブクライアントを使用して NVR にリモートログインしたい場合、ルーターでポート転送を完了する必要があります。お使いのルーターが UPnP に対応している場合は、このオプションを有効にしてください。この場合、ルーターを手動でポート転送を設定する必要はありません。ルーターが UPnP に対応していない場合は、ルーターでポート転送を手動で完了していることを確認してください

3) 日付/時刻 設定

このメニューでは、日付、時刻、日付形式、時刻形式、タイムゾーン、NTP、DST を設定できます 。

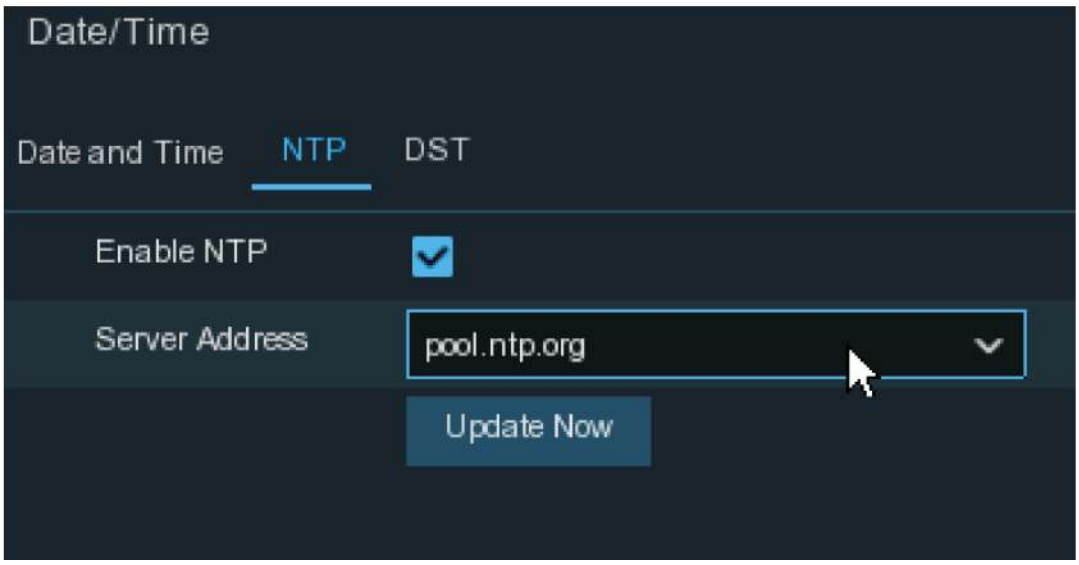


日付と時刻の設定

- **日付**: カレンダーアイコンをクリックしてシステムの日付を設定します。
- **時刻**: クリックしてシステムの時刻を設定します。
- **日付形式**: ドロップダウンメニューから希望の日付形式を選択します。
- **時刻形式**: 24 時間形式または 12 時間形式から選択します。
- **タイムゾーン**: 正しいタイムゾーンを設定します。

NTP

NTP は Network Time Protocol の略です 。この機能により、インターネット経由で NVR の日付と時刻を自動的に同期できます 。したがって、NVR はインターネットに接続されている必要があります 。



DST

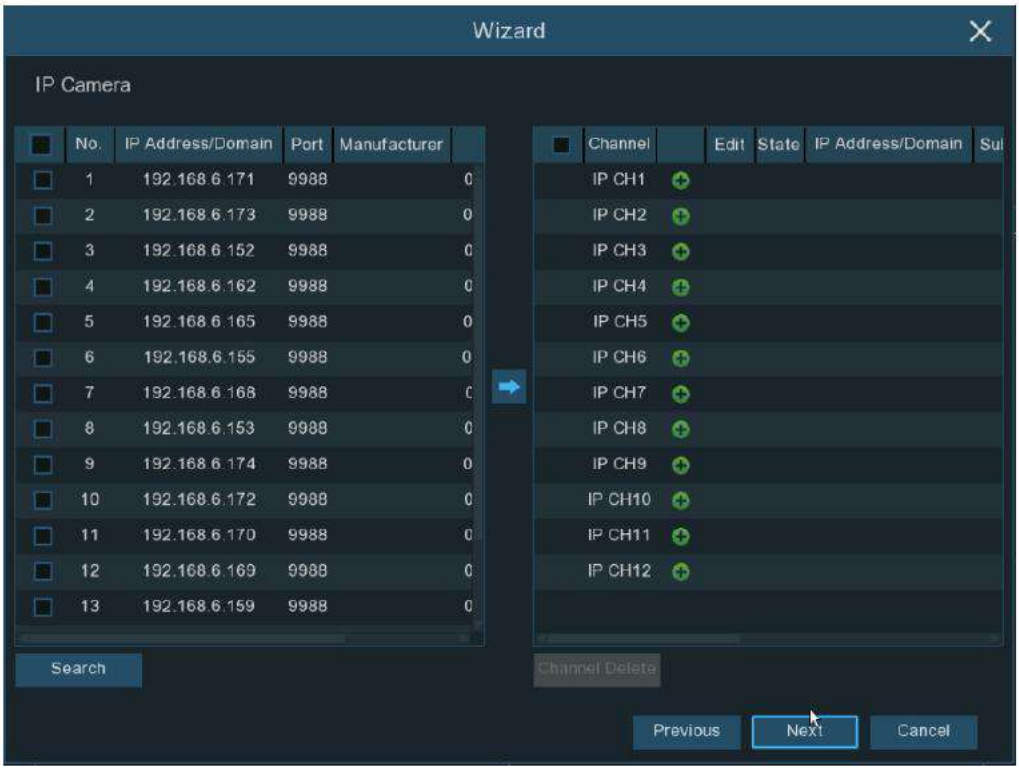
DST は夏時間（Daylight Savings Time）の略です 。

DST を有効にする場合は、お住まいの地域で夏時間（Daylight Saving Time）が実施されているか確認してください。

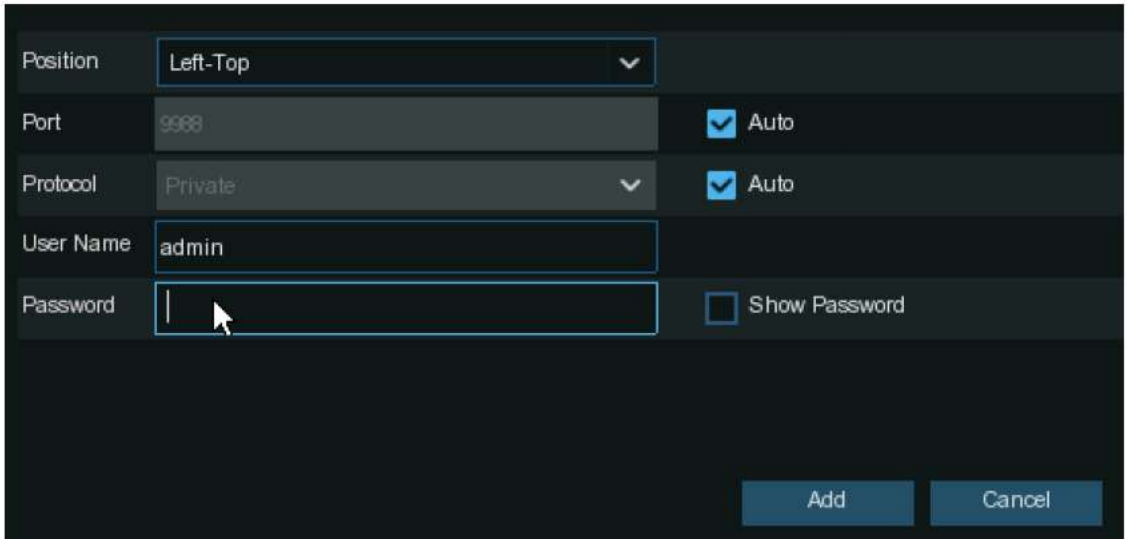
- **時間オフセット**: 夏時間によって時間をどれだけ変更するかを選択します。
- **時間モード**: 夏時間を週単位または日単位で設定するかを選択します。
- **開始時刻/終了時刻**: 夏時間の開始時刻と終了時刻を設定します。

4)IP カメラ設定

このメニューでは、IP カメラを NVR に追加できます。

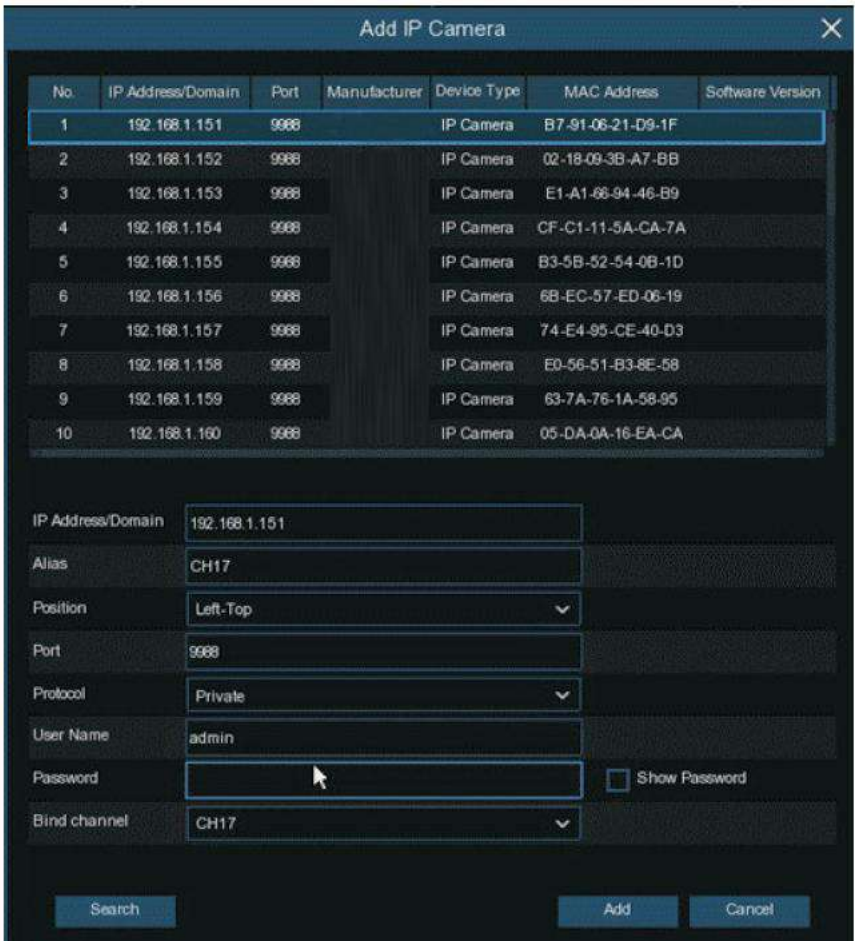


検索 をクリックして、同じネットワーク内にある IP カメラを検索します。追加したい IP カメラを選択し、アイコンをクリックして NVR に追加します。



カメラを追加するには、そのカメラの**ユーザー名**と**パスワード**を入力してください。

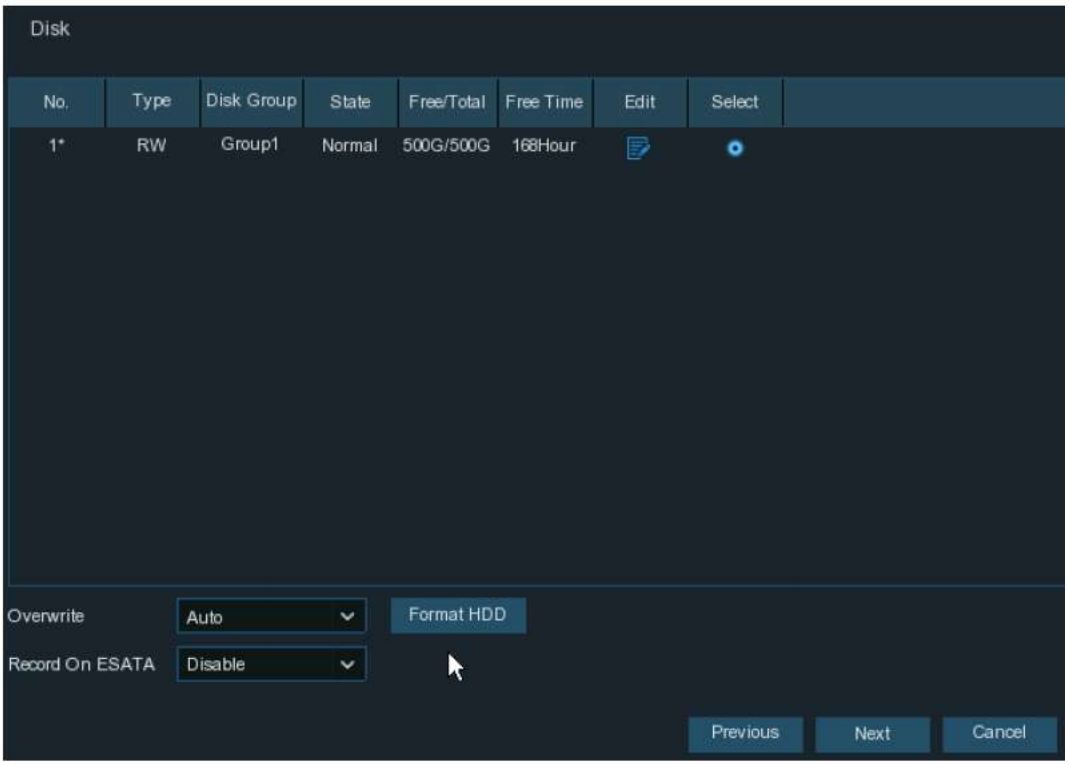
また、個別の IP カメラを単一のチャンネルに追加するには、**追加ボタン**をクリックしてください。



検索ボタンをクリックして IP カメラを検索し、デバイスリストから目的の IP カメラを選択してください。

- **IP アドレス/ドメイン**: IP カメラの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。
- **エイリアス**: IP カメラの名称を入力します。
- **表示位置**: 画面上にカメラ名を表示する位置を設定します。
- **ポート**: IP カメラのポート番号を入力します。
- **プロトコル**: ドロップダウンメニューから IP カメラのプロトコルを選択します。
- **ユーザー名**: IP カメラのユーザー名を入力します。
- **パスワード**: IP カメラのパスワードを入力します。
- **チャンネル割り当て**: 接続したい NVR のチャンネルを選択します。

5) ハードディスク（HDD）



HDD のフォーマットと設定

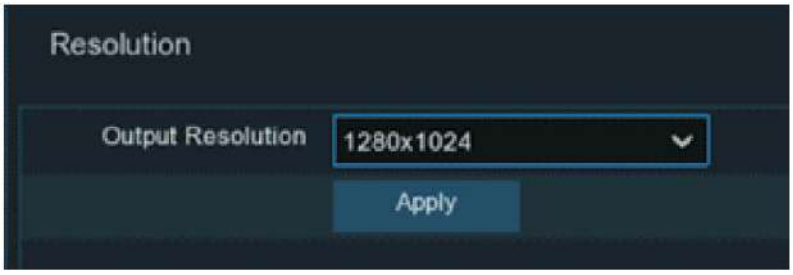
NVR に初めて HDD をインストールする場合はフォーマットが必要です。

HDD を選択し、HDD フォーマットボタンをクリックしてフォーマットを開始してください。

- **上書き**: HDD が一杯になったときに古い録画を上書きするには、このオプションを使用します。たとえば、「7 日間」を選択すると、直近 7 日間の録画のみが HDD に保存されます。
  古い録画が上書きされるのを防ぐには、「無効」を選択してください。この機能を無効にした場合は、HDD が一杯になっていないか定期的にステータスを確認してください。
- **ESATA に録画**: お使いの NVR の背面に e-SATA ポートがある場合、この機能を有効にすることで、e-SATA HDD に映像を録画できます。

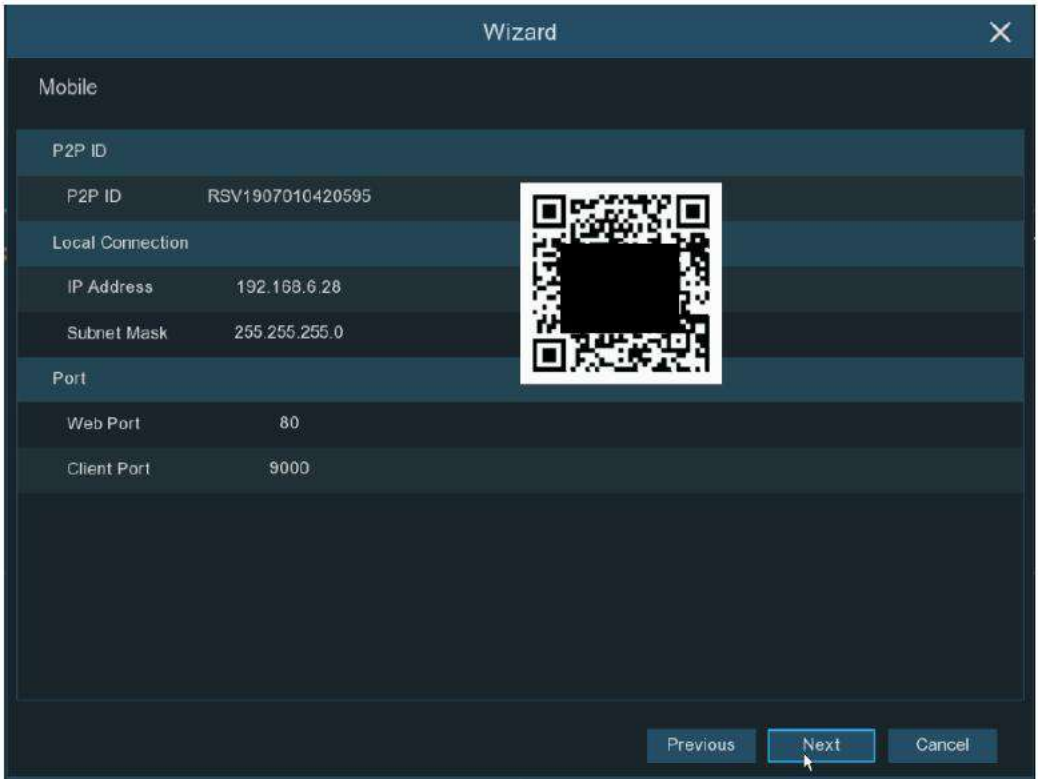
6) 解像度設定

モニターに合った出力解像度を選択してください。NVR は、システム起動時にモニターの最適な解像度に合わせて、出力解像度を自動的に調整する機能をサポートしています。



7）遠隔視聴（パソコン、スマートフォン）

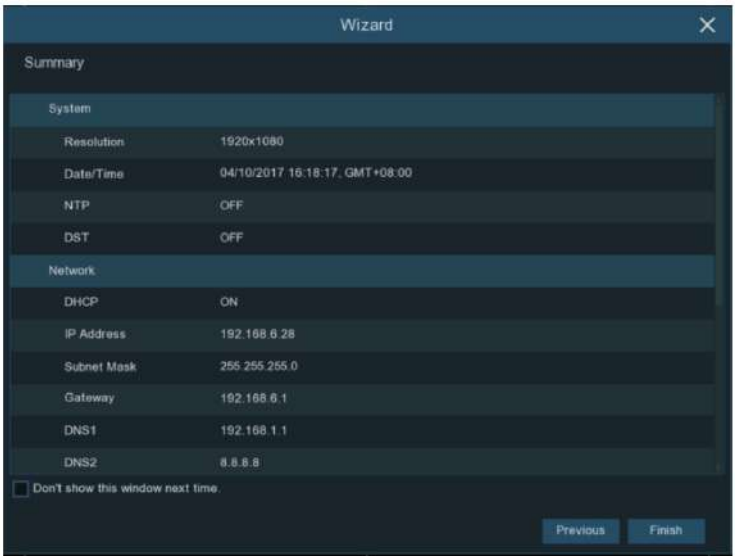
P2P ID を QR コードでスキャンすることで NVR にリモートでアクセスし映像を視聴できます。



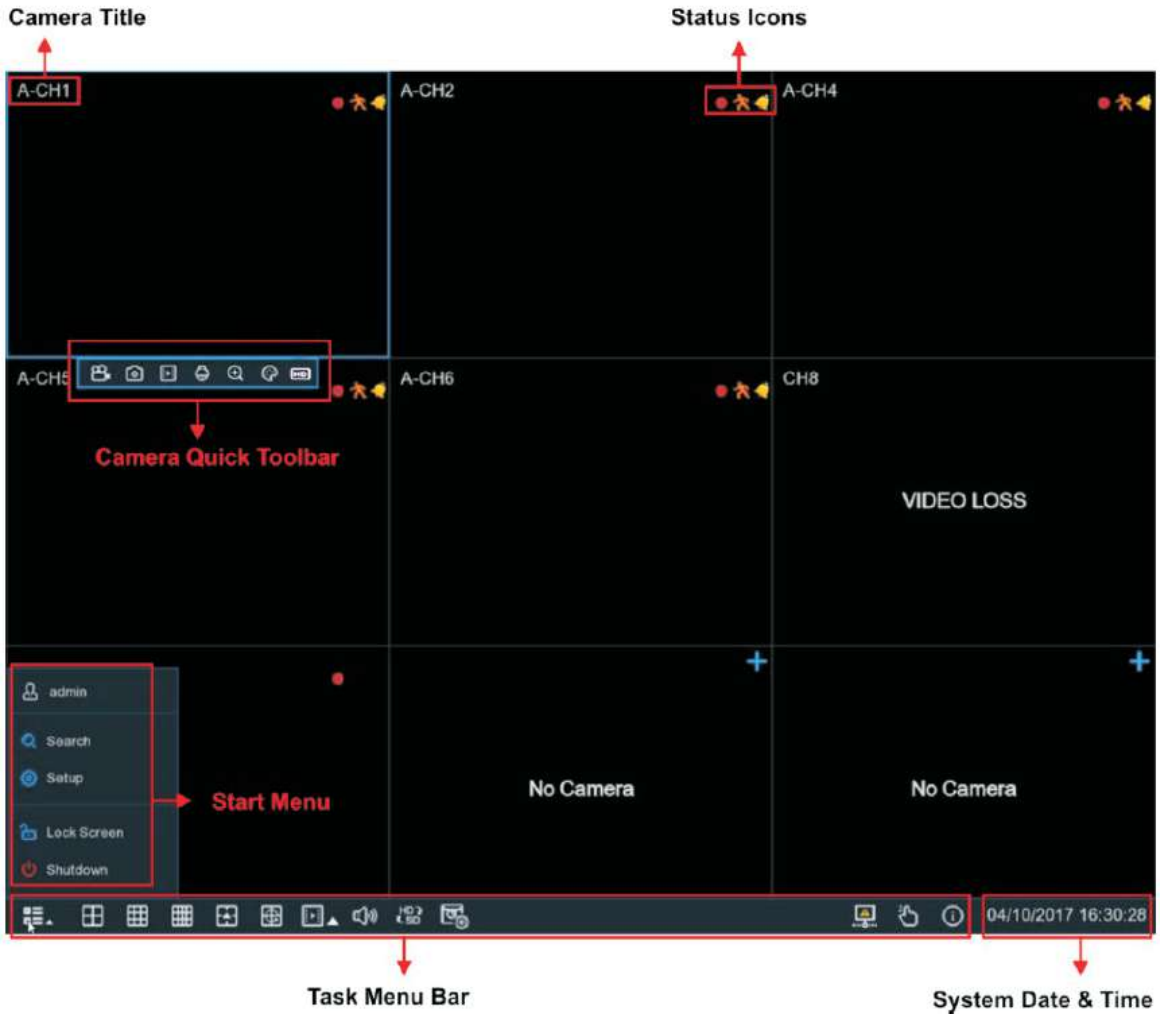
8）概要

ここでは、スタートウィザードで設定したシステムの概要情報を確認し、ウィザードを終了することができます。

次回システム再起動時にスタートウィザードを表示させたくない場合は、「**次回このウィンドウを表示しない**」にチェックを入れてください。設定を保存して終了するには、「**完了**」ボタンをクリックします。



03. ライブビュー画面の概要



ステータスアイコン

● [録画中アイコン] このアイコンは、NVR が現在**録画中**であることを示します。

[動体検知アイコン] このアイコンは、カメラが**動体を検知**したときに表示されます。

[アラーム作動中アイコン] このアイコンは、外部 I/O アラームデバイスが**作動**していることを示します。

[HDD エラーアイコン] このアイコンは、HDD が**エラー**で動作していることを示します。

[HDD 未フォーマットアイコン] このアイコンは、HDD が**未フォーマット**であることを示します。

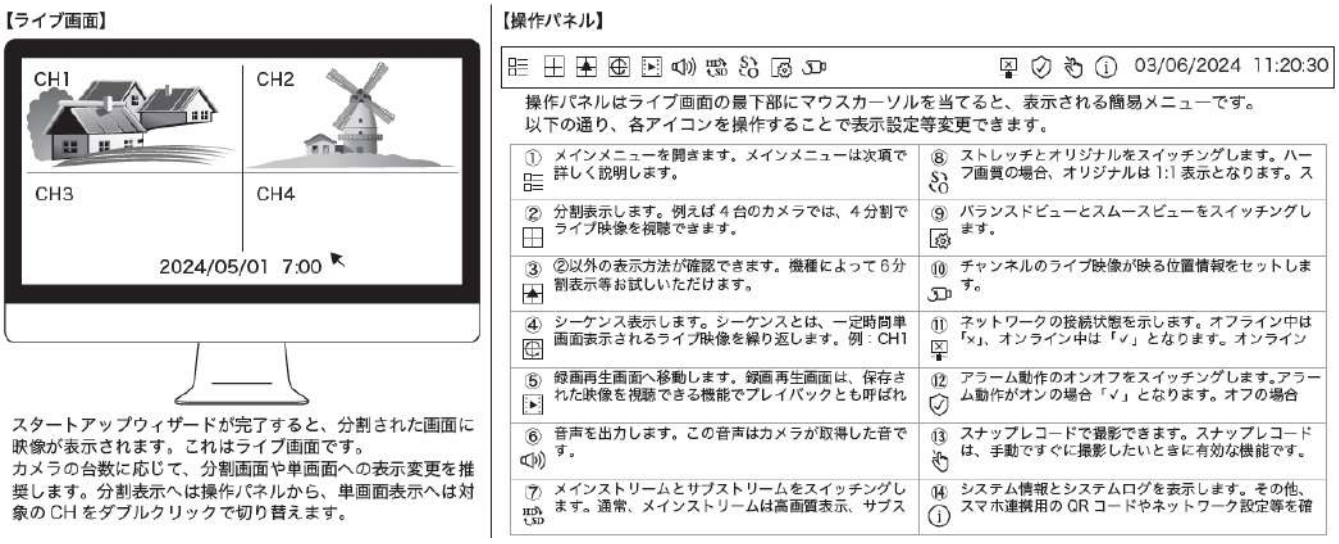
[HDD 満杯アイコン] このアイコンは、HDD が**満杯**であることを示します。

[HDD 読み取り専用アイコン] このアイコンは、HDD が**読み取り専用**であることを示します。

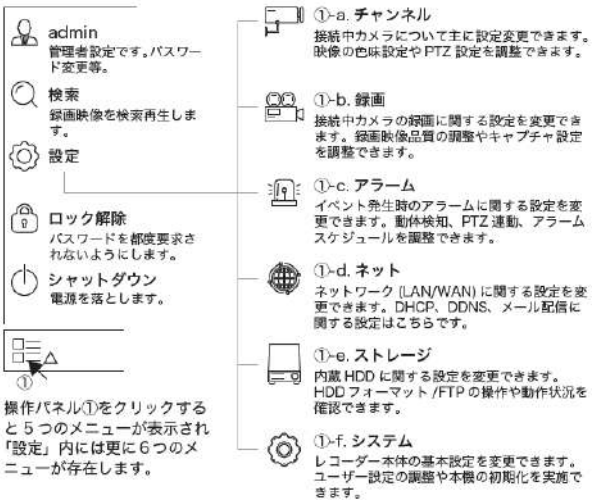
- **カメラなし**: IP カメラが**切断**されています。
- **デコード失敗**: NVR がこの種の IP カメラの圧縮規格をサポートしていません。**H.264 圧縮規格に変更**してください。

クイック追加アイコン クリックすると、IP カメラを**クイック追加**するメニューが開きます。
編集アイコンクリックすると、現在の IP カメラを**編集**できます。

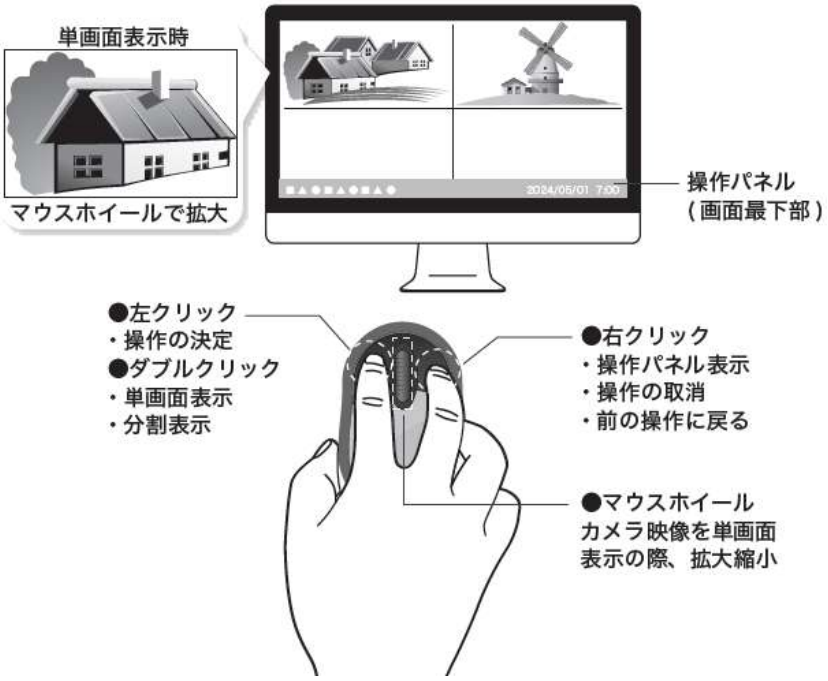
基本操作と録画設定



メインメニュー



マウスの操作



録画設定 - エンコード

モーションアラームは、動体検知が発生した場合の動作設定を調整する画面です。モーションまたは動体検知は、映像の変化による検出機能です。

解像度…静止画としての解像度です。
FPS…フレームレートです。映像の滑らかさに影響します。
ビデオエンコードタイプ…映像圧縮方式です。H.265 推奨。
ビットレート制御…CBR/VBR を選択します。CBR 推奨。
ビットレートモード…選択式 / 入力式を選択します。
ビットレート…映像品質に直結する項目です。
音声…集音の可否を選択します。

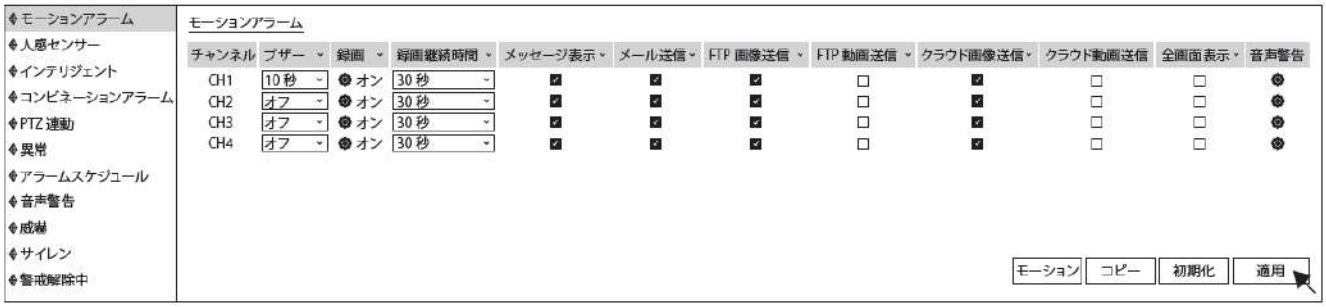
HDD1TB / カメラ 1 台　24 時間連続録画 + 録音の場合

解像度	フレームレート - FPS	ビットレート (kbps)	録画時間
1280×720	15	512	154 日
1920×1080		1024	82 日
2560×1440		2048	42 日

※カメラを複数台録画する場合は、日数 ÷ カメラ台数で録画可能時間を算出することができます。
※上書き録画を設定している場合、上書きが開始されるまでの時間の目安になります。
※撮影環境によって録画可能時間は変動することがあります。
※録画可能時間はハードディスク容量に比例します。
※解像度は現在主流である 16:9 の液晶モニターに応じた 1920×1080 を推奨します。

※接続されたカメラの設定値によってレコーダーの録画設定値が変動します。カメラ側の設定値を優先するため、レコーダーの初期値が更新されます。カメラを接続した後でもう一度レコーダーの設定値をご確認ください。

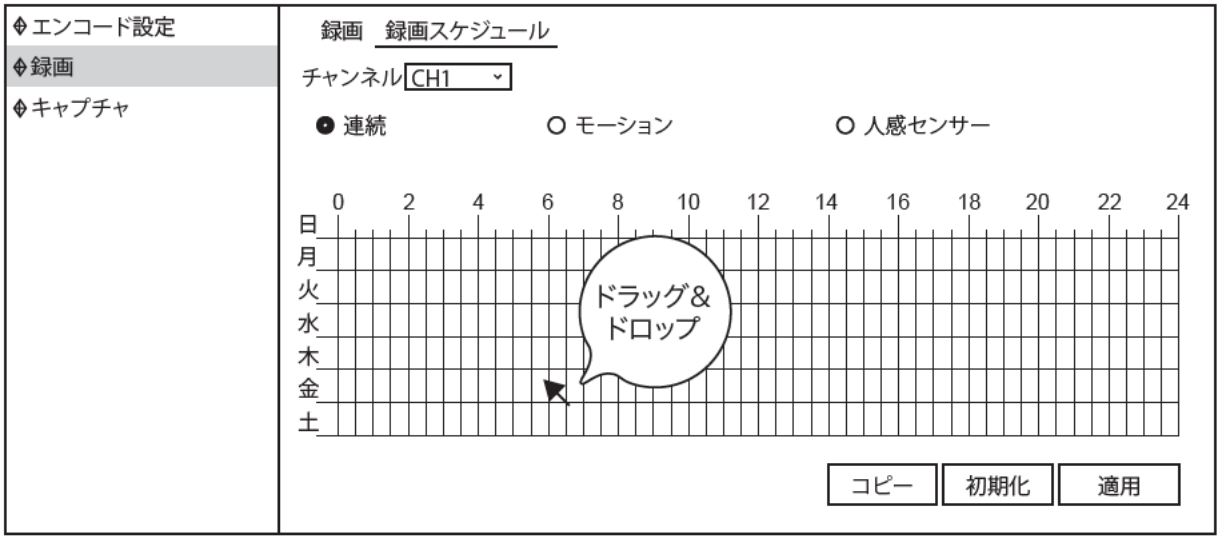
録画設定 - モーションアラーム(動体検知)



モーションアラームは、動体検知が発生した場合の動作設定を調整する画面です。モーションまたは動体検知は、映像の変化による検出機能です。
ブザー…動体検知時にレコーダーからブザーが鳴ります。
録画…動体検知時に録画を実行します。
録画継続時間…録画秒数の設定です。
メッセージ表示…動体検知時にメッセージを表示します。
----※以下 要ネットワーク設定・要各設定 ----
メール送信…動体検知時にメールを送信します。
FTP 画像送信…動体検知時に FTP を使用し静止画をアップロードします。
FTP 動画送信…動体検知時に FTP を使用し動画をアップロードします。
クラウド画像送信…動体検知時にクラウドへ静止画をアップロードします。
クラウド動画送信…動体検知時にクラウドへ動画をアップロードします。

全画面表示…動体検知時に対象 CH を単画面表示します。
音声警告…ファイルを選択し、音声で警告します。

録画設定 - スケジュール

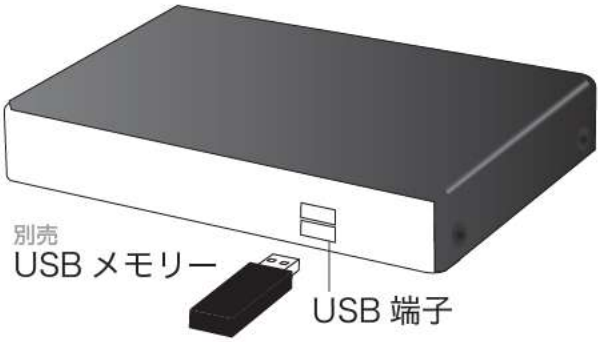


録画＞録画スケジュールより録画スケジュールを組むことができます。
表の縦軸は日曜 ~ 土曜、横軸は 24 時間を示します。録画項目「連続」「モーション」「人感センサー」のいずれかを選択し、表内へマウスカーソルを合わせます。ドラッグ & ドロップを使用すると、該当箇所が塗りつぶしされます。塗りつぶしされた箇所は、録画項目のいずれかが動作する曜日･時間となります。完了後「適用」をクリックします。

【⚠3-4. 録画設定との関係性】
3-4 録画設定 (モーションアラーム) 後、実際にアラーム録画を行なう場合には、スケジュールを組む必要があります。スケジュールを組まない場合、アラーム録画は実行されません。

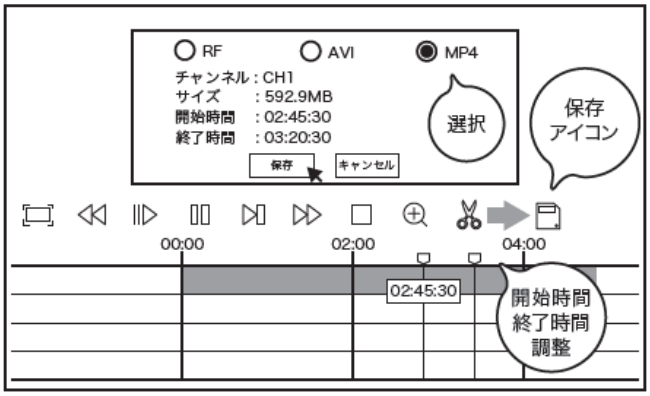
録画映像バックアップ

①USB メモリーの差し込み



※USB メモリーの最大対応容量は、1TB(1024GB) です。60 秒間の 1CH バックアップあたり約 17MB が必要になります。

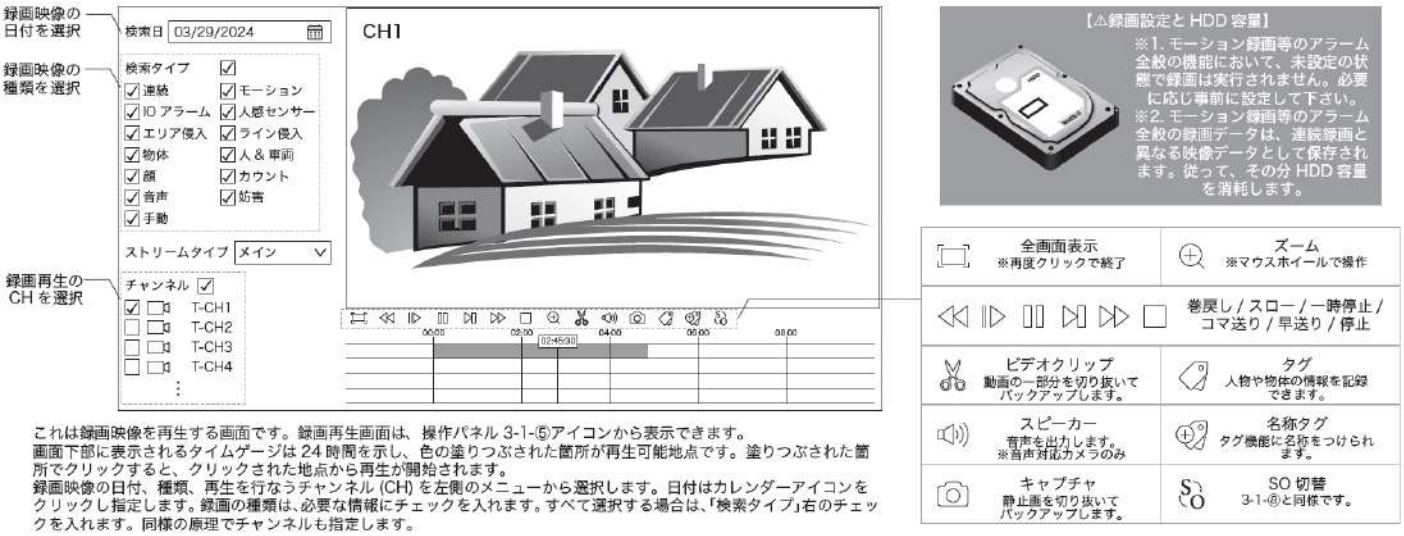
バックアップ操作



3-6. 録画再生画面
＞ビデオクリップ
録画再生画面から、ビデオクリップアイコンをクリックします。新規でタイムラインに▽が表示されます。これはバックアップする開始時間・終了時間を定めるアイコンです。マウスでそれら定めたら保存アイコンをクリック、MP4 を選択し保存します。USB メモリーのフォルダパスが表示されますが、そのまま続行すると映像が保存されます。

※USB メモリーのフォルダパスが表示されない場合は、USB メモリーが認識されていません。FAT32 形式でフォーマットする、または別の USB メモリーをご使用下さい。

録画再生 - プレイバック



04. スマートフォン、パソコン ペアリング設定

以下の QR コードをスマートフォンの QR スキャナーで読み取ってください。詳しい設定を確認いただけます。

パソコンからアクセスする場合は、ブラウザで URL を入力する、もしくは公式 HP からアクセスして頂けます。

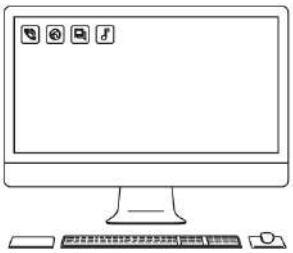
https://www.yazawa.co.jp/support/coaxial_recorder/

遠隔 PC 用ソフトウェア VMS Pro 設定マニュアル

https://www.yazawa.co.jp/images/item/free_pdf/76723.pdf

対応要件

□スマートフォン 対応 OS
Android 5.0 以降
iOS 12 以降



□パソコン 対応 OS・要件
Windows 7/10/11 以降
macOS 11.6
Intel® Core™ i5-4590 CPU@3.30GHz , RAM4GB

Windows 8 および Windows 10 ユーザーへの注意

1. Windows 8 または Windows 10 をご使用の場合、スタートメニューから Internet Explorer を右クリックし、「**管理者として実行**」を選択してください。
2. Net Viewer へのログインに成功すると、システムはライブ表示インターフェースに移行し、音声/映像フィードに自動的に接続されます。